

## ◎主な重点推進事業の予算額



### 1 東日本大震災からの復旧・復興および放射能対策

除染対策関係事業	2億6,962万4千円
食の安全・安心推進事業	410万4千円
学校給食放射能測定検査事業	100万8千円
笑って健康いきいき事業	136万3千円
市営住宅災害復旧事業	11億2,371万6千円



今年度、市が力を入れて取り組んでいく、重点推進事業の予算額をお知らせします。

「白河市地域振興共通商品券」発行補助金交付事業	1,000万円
イメージUP 観光誘客事業	317万3千円
小峰城跡災害復旧事業	9,797万1千円

### 2 子育て・働く女性・お年寄りへの支援



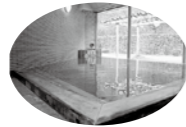
こども医療助成事業	3億1,835万8千円
屋内遊具施設設置事業	2,011万4千円
ファミリーサポートセンター事業	160万円
高齢者サロンあったかセンター事業	161万4千円
高齢者生活支援あったか訪問収集事業	507万3千円

### 3 健康で安心して暮らせる保健・医療・福祉サービスの推進



糖尿病ゼロ作戦事業	203万8千円
国保被保険者証個人カード化事業	184万3千円
健康診査事業	7,603万1千円
保健だより発行事業	107万1千円

### 4 産業の振興・中心市街地活性化の推進



再生可能エネルギー導入推進事業	470万円
産業支援センター運営事業	2,166万1千円
人材育成センター運営事業	1,048万2千円
しらかわ型農地利用集積推進事業	922万6千円
中心市街地共同住宅供給事業	5,630万円
大信地域生活交流施設整備検討事業	32万1千円
きつねうち温泉健康館リニューアル検討事業	21万5千円

### 5 教育・生涯学習環境の充実



白河中央中学校建設事業	7,355万5千円
表郷幼稚園建設事業	2億1,897万1千円
釜子小学校建設事業	2,357万円
白河第二小学校建設事業	4億266万6千円
市民文化会館建設事業	3億2,093万5千円
表郷公民館建設事業	1,658万円
聖ヶ岩ふるさとの森整備事業	105万円

### 6 市民生活の安全の確保と地域コミュニティの強化



白河市総合計画策定事業	407万3千円
集会所整備事業	1億6,388万8千円
地域防災計画策定事業	320万円
消防車両等整備事業	3,826万5千円
消防屯所等整備事業	3,249万4千円
農業用施設整備“結”支援事業	1,089万7千円
白河市自治基本条例策定事業	159万4千円

### 7 社会基盤の充実



工業の森道路整備事業	3億4,800万円
道路新設改良事業	2億5,600万円
安全・安心身近な施設整備事業	3,000万円
街路事業	3億5,820万円
旧脇本陣柳屋旅館建造物群整備検討事業	220万円
公共下水道事業	5億1,100万円
循環バス運行事業	1,977万円

## ◎健全な財政と市民生活の安定を目指して

# 平成24年度当初予算



市では、毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。今月号では、平成24年度当初予算、重点推進事業の予算額や市債・企業債および基金の状況などについて、注目点を交えながらお知らせします。

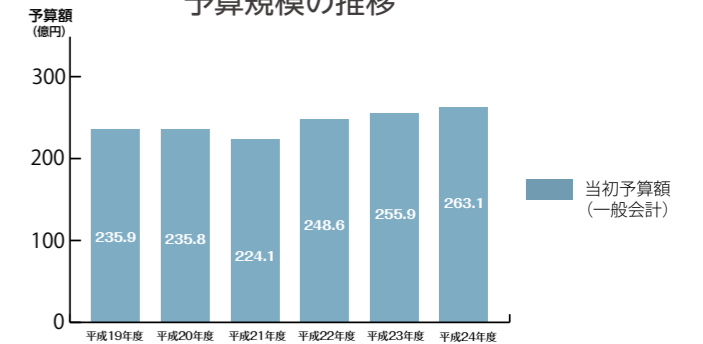
### ■予算の概要

一般会計予算の総額は263億1千万円で、前年度と比べて2.8%、7億2千万円のプラスとなります。総額が前年度を上回るのは3年連続で、過去最大規模の積極型予算です。

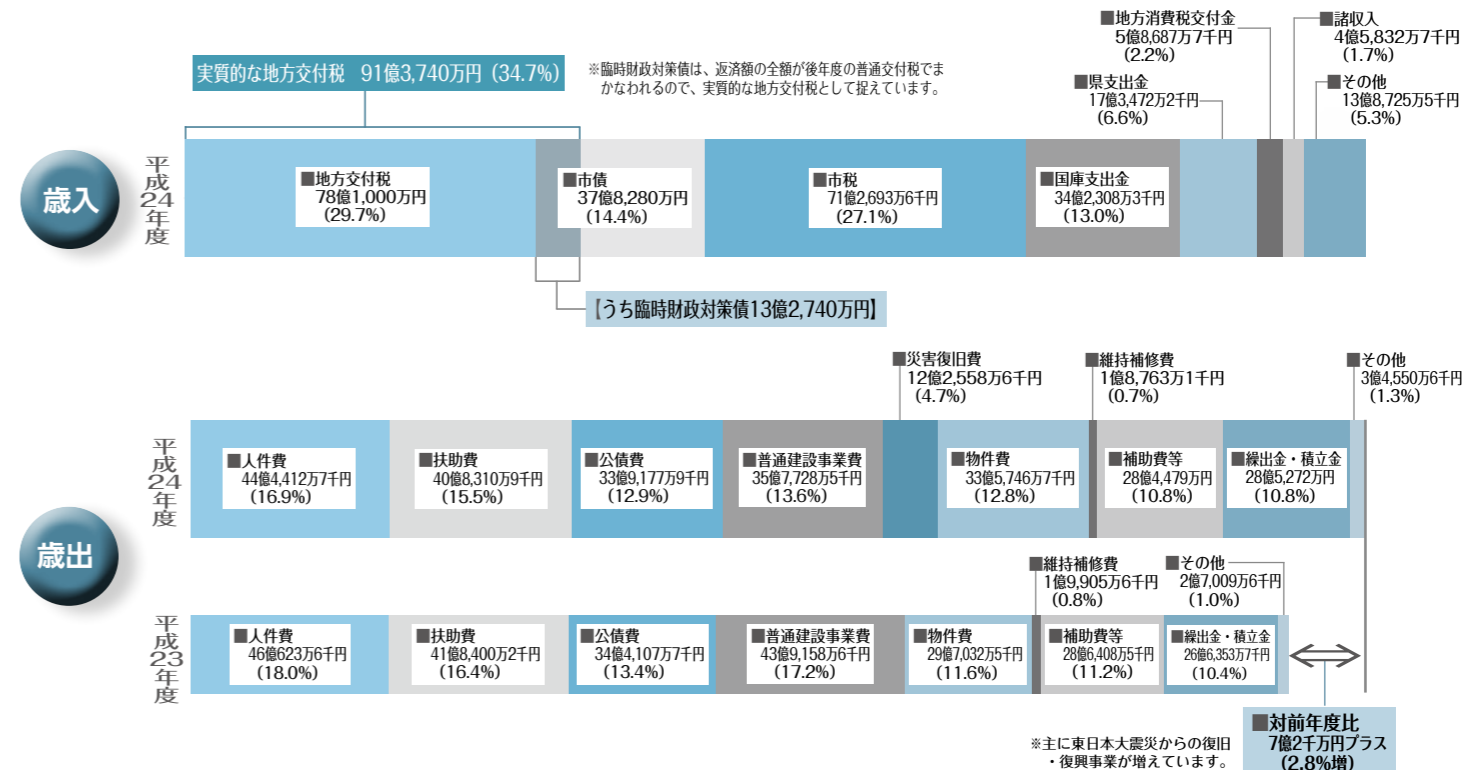
### ◎ここが特徴！

東日本大震災からの復旧・復興を最優先に、放射能対策などを確実に進め、「安全で安心な暮らしの確保」に努めます。また、今回の災害を教訓とした「災害に強く持続的に発展するまちづくり」や、地域住民のつながりや支え合いによる「地域の絆と協働の構築」を実現するための施策に対し、重点的に配分しました。

予算規模の推移



## 263億1,000万円の積極型予算を編成しました。



## ◎市民1人当たり・1世帯当たりの市税の負担とサービスの状況

◇1人当たりでは？

\*市税の負担 112,029円  
\*市民へのサービス 413,569円

◇1世帯当たりでは？

\*市税の負担 304,883円  
\*市民へのサービス 1,125,513円

歳出予算額のうち、1人当たりにはいくらお金が使われるのでしょうか。ここでは、目的別に分類した1人当たりに使われるお金の内訳を紹介いたします。

### ■1人当たりに使われるお金の内訳

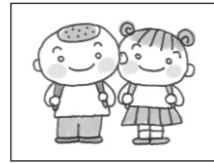
歳出予算額を行政の目的別に分類し1人当たりの額を算出したものです。

#### 民生費 112,188円



老人福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など

#### 教育費 58,203円



幼稚園、小中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など

#### 公債費 53,316円



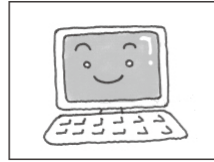
道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済

#### 土木費 45,849円



道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など

#### 総務費 44,784円



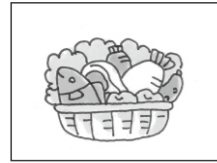
庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など

#### 衛生費 28,106円



各種検診や予防接種、ごみ処理など

#### 農林水産業費 20,041円



農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など

#### 災害復旧費 19,265円



災害によって生じた被害の復旧など

#### 消防費 13,457円



防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など

#### 商工費 12,434円



商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など

#### 議会費 4,803円



議会の運営、議員の報酬など

#### 労働費 337円



労働者福祉、職業訓練など

#### その他 786円

住民基本台帳人口・世帯数  
(平成24年3月31日現在)  
人口 63,617人  
世帯 23,376世帯

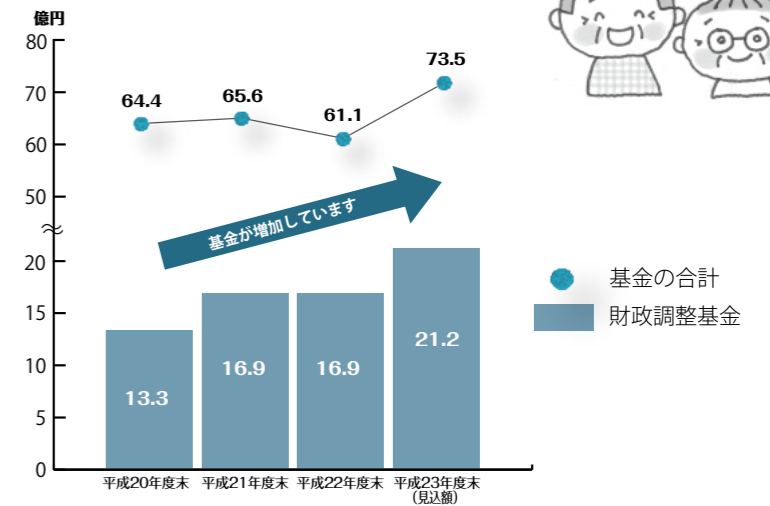
財政状況および財政計画の概要については、市ホームページ (<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>) で公表しています。

☎本庁舎財政課 ☎1111 内 2332

## ◎財政調整基金と全基金合計の推移

市の貯金に当たる基金は、教育・文化の振興や福祉の向上など、目的に応じて有効に活用しながら、将来の健全な財政運営のため、財政調整基金などへの積み立てを着実に進めています。

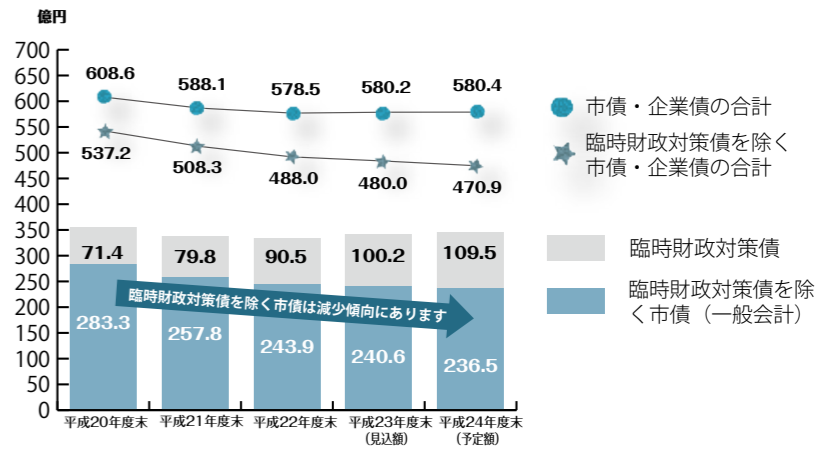
※財政調整基金は、この度の東日本大震災のような予期しない収入の減少や不時の支出の増加に備えるなど、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うため、積み立てを行っている基金です。



## ◎市債・企業債残高の推移

市の借入金に当たる市債(臨時財政対策債を除く)・企業債は、計画的な借入と返済を行うことで着実に減少しています。

臨時財政対策債とは、地方の財源不足を補うため地方交付税の代替として発行が認められている地方債であり、返済額の全額が後年度の普通交付税でまかなわれます。



## ■特別会計

会計名	予算額	対前年度比 %
国有林野払受費	18万5千円	0.0
教育財産	55万8千円	1.1
小田川財産区	611万2千円	585.2
大屋財産区	14万4千円	△24.2
樋ヶ沢財産区	23万8千円	△16.2
土地造成事業	2,377万1千円	△5.3
国民健康保険	66億7千円	△1.6
後期高齢者医療	5億1,944万2千円	2.1
介護保険	46億5,914万円	17.2
地方卸売市場	2,484万3千円	2.9
公共下水道事業	17億3,722万2千円	△7.8
農業集落排水事業	10億8,734万7千円	20.1
個別排水処理事業	6,094万1千円	7.2
簡易水道事業	3億3,242万6千円	3.7
合計	150億5,237万6千円	4.4

## ■公営企業会計

会計名	予算額	対前年度比 %
水道事業	15億2,041万4千円	1.1
工業用水道事業	1億9,643万円	155.5
合計	17億1,684万4千円	8.6

市の貯金は増え、借入金は着実に減ってきています。今後も将来を見据えた計画的な財政運営を行っていきます。